

会議等名	平成 29 年 第 4 回海老名市外部評価委員会
日 時	平成 29 年 8 月 8 日 (火) 10 : 00 ~
場 所	海老名市役所 7 階 703 会議室
出席者	外部評価委員：城向委員長、市川副委員長、大島副委員長、高橋委員、 霜田委員、杉山委員、菅生委員、谷村委員、長谷川委員、 山田委員、田中委員、武井委員 (以上 12 名出席) 事務局：石田企画財政課政策経営係長、木村主事、國本
<p>1. 開 会 石田係長 前回お示しした総合戦略事業部分に加え、補助金の見直しについての外部評価結果案をまとめたので、ご議論いただきたい。</p> <p>2. 議題 (以下、城向委員長による進行)</p> <p>(1) 平成 29 年度外部評価結果報告書の確定作業について</p> <p>① 総合戦略事業 (事務事業) 評価について (事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回お示しした報告書案と大きな修正、変更はない。誤字脱字等の形式的な修正が主である。また、総括意見についても、まとめの意見のみならず各委員の個別意見も掲載した。</li> <li>・ 大きな変更としては、総括意見のまとめについてである。この点については、後ほど内容についてご議論いただきたい。</li> <li>・ さらに、冒頭の「はじめに」も今回新たに作成した。事務事業についてのみならず、補助金についての記載を含めたので、ご意見があれば後日お伝えいただきたい。</li> <li>・ では、総括意見について、ご意見等があればお話しいただきたい。</li> </ul> <p>(外部評価委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総括意見について、昨年はまとめたもののみを外部評価結果に掲載したが、今年度はそのエッセンス部分のみならず、各委員の個別意見も生の声として載せることにした。</li> <li>・ 外部評価結果が反映される仕組み、また外部評価の位置付けについても併せて見直す必要がある。そのような意味で、外部評価が形式的に定着したともいえないのではないか。</li> <li>・ 調書についての意見もいくつかあったが、調書については担当部課、企画財政課、外部評価で良いものを作っていくものとも考えられるため、外部評価の意見としては外す。</li> <li>・ 外部評価結果が全て、次年度事業に反映されるとは考えていないが、見直しのきっかけになれば良い。</li> <li>・ 外部評価は、あくまで一般市民の代表として、思ったままの率直な意見を言うことが役目ではないか。</li> <li>・ 外部評価委員がスタートして 12 年が経った。ここで、外部評価委員の在り方に</li> </ul>	

について見直しても良いのではないか。

- ・ 市民と行政がコミュニケーションをとってきたことが重要である。企画財政課を通して市政と市民が議論を重ねてきたことが外部評価の意義ではないか。
- ・ 城向委員長に一任し文章を整えて最終的な総括意見とする。

② 補助金の見直しについて

(事務局)

- ・ 評価作業へのご協力、ご尽力に感謝する。
- ・ 限られた時間や情報の中で、補助金の方向性を出すことにご理解いただき、一定の成果物ができたように思う。

(外部評価委員)

- ・ 評価結果調書の構成を説明し、総括意見の文言を一部修正した。また、補助金そのものの概要（職員の人件費との対比など）を追加して、イメージを持ちやすいよう表を追加することとした。
- ・ 補助金の見直しに関しても、総括意見のみならず、各委員からの意見を挙げる形式とする。

(2) その他の案件について

① 予算編成会議への委員長出席について

(外部評価委員)

- ・ 今年度はあえて出席しないことで外部評価委員の意見を汲んでもらうこととする。

3. 次回全体会日程

平成 29 年 10 月 3 日 (火) 10 : 00～

市庁舎 6 階 第 2 委員会室

4. 閉 会

以 上